業務用 Wi-Fi 基地局

IEEE802.11ac 〔Wave 1〕《エントリーモデル》

EA-7HW02AP1W（屋内型）　EA-7HW02AP1T（屋内型）　EA-7HW02AP2（屋外型）

11ac/5 GHz　867 Mbps※1　　11n/2.4 GHz　300 Mbps※1

■小規模エリア
カフェやホテル、病院ロビーなど 50 人程度の人数が集まる利用環境

■学校・自治体エリア
小・中・高等学校や行政施設など安定した通信が求められる利用環境

※1：通信速度は理論値です

IEEE802.11ac 〔Wave 2〕《ハイエンドモデル》

EA-7HW03AP1W
EA-7HW03AP1T
（屋内型）

11ac/5 GHz　1.7 Gbps※1　　11n/2.4 GHz　800 Mbps※1

■ユーザ密集エリア
駅や空港、ホールなど 100 人超の接続が想定される利用環境

■高トラフィックエリア
企業オフィスや大学のキャンパスなど大容量データを常時扱う利用環境

※1：通信速度は理論値です

IEEE802.11ac 〔Wave 2〕《LTE 内蔵型モデル》

EA-7HW02AP3
（屋内型）

■LTE 利用により光回線不要
LTE/3G 対応で電源を入れるだけで Wi-Fi エリアを簡単に構築
LTE は 4 バンド対応で広範囲のエリアをカバー

■施工が容易
仮設の臨時 Wi-Fi サービスが可能

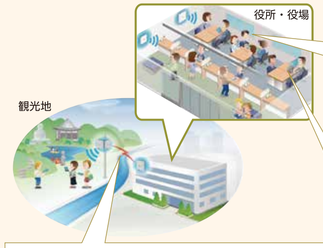
■移動体用途に対応
別売の車載専用取付金具に取付けることにより、以下の規格に対応
鉄 道 車 両　JIS E 4031 1 種
バス（車載）　JIS D 1601 2-A 種

11ac/5 GHz　867 Mbps※1　　11n/2.4 GHz　400 Mbps※1

※1：通信速度は理論値です

業務用 Wi-Fi 基地局のご活用例

観光・防災

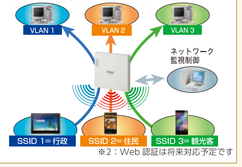


行政、住民、観光客用の Wi-Fi サービスを 1 台で提供したい

サービス毎にネットワークを分離

全機種共通

用途、サービス毎に SSID を設定し、それぞれを VLAN で分けることができます。
同一のアクセスポイントに接続しても、ネットワークを分離できるためセキュリティの確保が可能です。



※2：Web 認証は将来対応予定です

配線敷設が困難な場所にも公衆 Wi-Fi を提供したい

無線中継でのネットワーク構築

対象：EA-7HW02AP2

配線を敷設せずに、無線でネットワークを延長可能です。

■中継距離目安
・内蔵アンテナ対向　：1 km
・中利得アンテナ対向：2 km
・高利得アンテナ対向：3 km

■中継距離 2 km での実測値（W56、VHT80、FTP）※3
・内蔵アンテナ対向　：スループット　約 50 Mbps
・中利得アンテナ対向：スループット　約 150 Mbps
・高利得アンテナ対向：スループット　約 300 Mbps

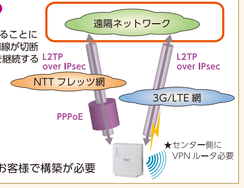
※3：中継距離およびスループットは、環境により異なります

WAN 側の回線を冗長化したい

光回線と LTE の WAN 回線冗長化対応

対象：EA-7HW02AP3

WAN 側回線を冗長化することにより、災害時どちらかの回線が切断されても Wi-Fi サービスを継続することが可能となります。



：お客様で構築が必要

学校

生徒全員の端末が同時接続しても、安定して通信させたい

120 台以上の端末と同時通信

全機種共通

5 GHz と 2.4 GHz それぞれにおいて、60 台以上の同時通信が可能です。

生徒 40 名＋先生 1 名との安定した通信が可能

教室を移動しても、快適に Wi-Fi を使えるようにしたい

離れた端末の接続をリリース

全機種共通

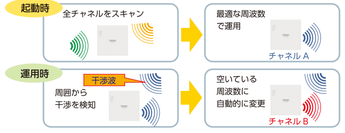
無線品質が悪くなるフリンジエリアまで離れた端末の接続を制限。
切断された端末が近くのアクセスポイントに接続することで、通信速度が向上します。

電波が干渉し、不安定な通信になることを避けたい

電波の干渉を自動回避

全機種共通

●起動時に周囲の電波状況を把握し、最適な周波数を選択します。
●運用中に干渉を検出した際には、最適な周波数を再選択します。



オフィス・工場

工場や倉庫などの厳しい環境下でも使用したい

屋内型・屋外型ともに高い耐環境性

対象：EA-7HW02AP1W/T
EA-7HW03AP1W/T

保護等級 IP42

多少のホコリや水滴が飛散する場所でも品質を確保します。

防塵性：ＩＰ４Ｘ　防水性：ＩＰＸ２

対象：EA-7HW02AP2

保護等級 IP67

風雨にさらされる環境下でもご使用いただけます。

動作温度 -40˚C～60˚C

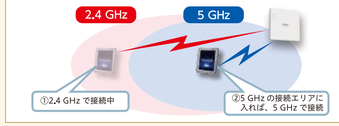
高温下の生産ラインや低温下の冷蔵倉庫でもご使用いただけます。

できる限り電波干渉の多い 2.4 GHz 帯での通信を避けたい

干渉の少ない 5 GHz へ接続を誘導

対象：EA-7HW02AP1W/T、EA-7HW03AP1W/T

2.4 GHz と比較し、通信速度が速く電波干渉の少ない 5 GHz に接続できるエリアであれば、5 GHz への接続を優先することで端末の通信速度を向上できます。



全国拠点のアクセスポイントを一箇所で監視したい

監視マネージャで集中監視が可能

統合監視マネージャ

統合監視マネージャで、遠隔拠点のアクセスポイントを集中監視できます。

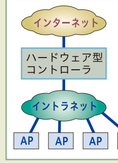
統合監視マネージャについては右端ページに記載

統合監視マネージャ

業務用 Wi-Fi 基地局、マルチアクセスコンセントレータを集中監視＆一括制御するためのソフトウェア。

・ハードウェア型コントローラと同等の監視制御機能を持ち、同様の保守管理が可能。
・サーバ / クライアント型のシステムで、複数のクライアントから操作が可能。

【参　考】
ハードウェア型コントローラの場合



ハードウェア型の無線 LAN コントローラでは、機器が高価でシステムコストが上がります。
アクセスポイント（AP）の台数に応じて機器を選択するため、AP を追加導入して制御台数を超過する場合は、AP の台数に応じた機器にリプレイスする必要があります。

ライセンス管理によるソフトウェア型マネージャ、スモールスタートからの追加導入が可能

監視対象機器が増えてから、必要に合わせて段階的に導入することが可能です。

統合監視マネージャは、ライセンスをご購入いただくことでご利用可能です。

【ライセンス販売単位】
・業務用 Wi-Fi 基地局用　：20/80/100/1,000 台
・マルチアクセスコンセントレータ用　：20/80/100 台

複数のライセンスをご購入いただいた場合、その合計となる台数まで監視対象機器の管理を拡張できます。（最大 1,000 台まで）。

【例】業務用 Wi-Fi 基地局 120 台ご導入
⇒ライセンス 100 台分＋20 台分ご購入で管理可能

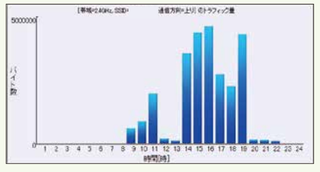
×120 ＝ ライセンス　100 ＋ ライセンス　20

※ライセンスは、業務用 Wi-Fi 基地局とマルチアクセスコンセントレータで別換算です。
例えば、業務用 Wi-Fi 基地局用ライセンスを 20 台分ご購入いただいても、業務用 Wi-Fi 基地局 10 台とマルチアクセスコンセントレータ 10 台を管理することはできません。

地図表示

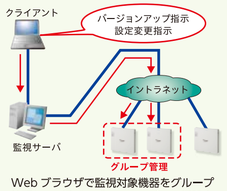
地図上に監視対象機器をアイコンとして表示して、設置場所の視覚化が可能。

トラフィック量、接続要求数の表示



SSID やグループ毎に、一定期間のトラフィック量、接続要求数をグラフにより見える化。

一括バージョンアップ 一括設定変更

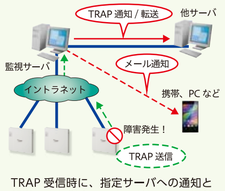


Web ブラウザで監視対象機器をグループ管理し、一括バージョンアップ、一括設定変更。

死活監視

監視マネージャ上で ping による死活監視が可能。NW カメラ、L2SW などの他 IP 機器も監視可能。

他サーバへの TRAP 通知 / 転送 メールアドレスへの通知



TRAP 受信時に、指定サーバへの通知と転送、また指定メールアドレスへの通知が可能。